

# 1 道路緑化率の算出

## 1. 1 目的

全国の道路について（緑化済道路延長）／（道路延長）を道路緑化率として算出し、道路緑化整備状況を把握することを目的とした。

## 1. 2 方法

調査は、国土交通省道路局が平成 17 年度に実施した全国道路情勢調査（道路交通センサス：平成 17 年 4 月 1 日時点の道路の状況）の一般交通量調査箇所別基本表から道路延長、緑化済道路延長を読み取り集計し、これから道路緑化率 {（緑化済道路延長）／（道路延長）} を算出した。道路緑化率の算出は、都道府県別、地域別、政令指定都市別、道路種別に行い、それぞれ道路緑化整備状況を比較した。

### （1）調査対象道路

全国道路情勢調査の調査対象路線は、「調査は原則として、道路状況調査及び交通量調査については一般都道府県道（指定市の主要市道を含む）以上の全路線及び指定市の一般市道の一部を対象に実施する」となっている。「指定市の一般市道の一部」とは、「原則として 4 車線以上の道路で、一般都道府県道以上と同等の機能を有する路線のうち一部を対象にする」とある。

今回、道路緑化率を算出した対象道路は、表-1.1 のとおりである。

表-1.1 緑化率算出対象道路

| 道路センサス調査対象道路 | 緑化率算出 | 備 考                         |
|--------------|-------|-----------------------------|
| 国土開発幹線道      |       |                             |
| 都市高速道路       |       |                             |
| 一般国道（直轄）     | ○     |                             |
| 一般国道（補助）     | ○     |                             |
| 主要地方道        | ○     | 主要地方道（都道府県道）と主要地方道（指定市道）の合計 |
| 一般地方道        | ○     | 一般都道府県道と指定市の一般市道の一部を足したもの   |

### （2）用語の定義

緑化済道路延長 緑化済道路延長は、道路の上り側、下り側の少なくともどちらかが、あるいは中央分離帯、交通島が緑化されている区間の延長であり、交差点を含む車線中心線上の延長で計測した。（図-1.1 参照）

道路延長 調査対象とした道路の延長

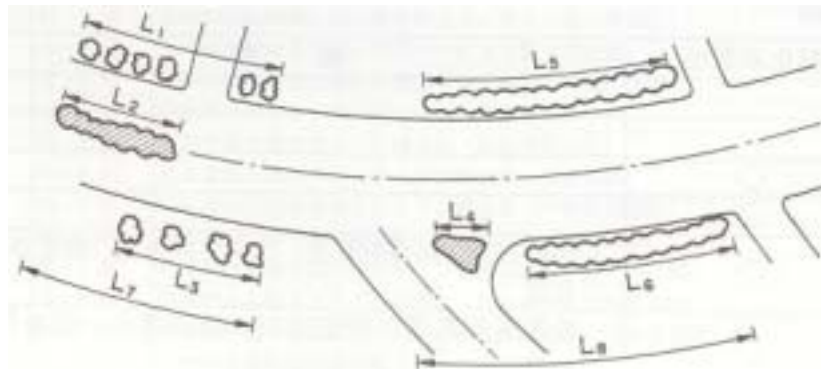
道路緑化率 道路延長のうち道路緑化がされている割合で以下の式で算出

$$\text{道路緑化率} = (\text{緑化済道路延長}) / (\text{道路延長})$$

(3) 地域区分

本調査の集計で用いた地域区分は以下のとおりである。

- 北海道 … 北海道
- 北東北 … 青森県、岩手県、秋田県
- 南東北 … 宮城県、山形県、福島県
- 北関東 … 茨城県、栃木県、群馬県、山梨県
- 南関東 … 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- 東海 … 静岡県、愛知県、三重県、岐阜県
- 北陸 … 新潟県、富山県、石川県、長野県
- 北近畿 … 滋賀県、京都府、奈良県、福井県
- 南近畿 … 大阪府、兵庫県、和歌山県
- 山陰 … 鳥取県、島根県
- 山陽 … 岡山県、広島県、山口県
- 四国 … 愛媛県、高知県、香川県、徳島県
- 北九州 … 福岡県、佐賀県、大分県、長崎県、
- 南九州 … 宮崎県、鹿児島県、熊本県
- 沖縄 … 沖縄県



緑化済道路延長 =  $L_7 + L_8$

凡例



環境施設帯及び植樹帯  
(沿道への出入りのために植樹帯が分離されている場合は、その状況を勘案してまとまりのある部分を一つの植樹帯として延長の算出を行うこと。)



街路樹(並木)  
(延長は交差点間等、一街区において外側の高木の幹間とする。)



中央分離帯及び交通島の植栽

図-1.1 緑化済道路延長

## 1. 3 結果

### (1) 道路種別の緑化率

#### 1) 全国

図-1.2、表-1.2に算出した全国の道路緑化率を示した。

全国の道路緑化率は、平成17年度は9.7%に達し、前回調査(平成11年度)の8.7%から増加した。最も緑化率が高い道路は一般国道(直轄)である。

また、前回(平成11年度)の調査時から緑化率の増加率が最も高い道路は一般地方道で、ついで一般国道(補助)、主要地方道の順になっている。緑化率が最も高い一般国道(直轄)は、他の道路と比較して、前回(平成11年度)の調査時から緑化率の増加率が最も低くなっている。

#### 2) 都道府県別

図-1.3(1)~(4)に道路種別緑化率を都道府県別に比較したものを示した。

一般国道(直轄)は、緑化率が全体的に高いことが特徴である。50%以上の緑化率を示した都道府県は、大阪府(80.2%)、東京都(75.7%)、沖縄県(66.4%)、栃木県(52.9%)である。一般国道(補助)では、北海道(73.8%)、沖縄県(47.8%)、神奈川県(41.5%)、埼玉県(41.1%)が高い緑化率を示した。主要地方道では、東京都(55.0%)、沖縄県(51.9%)、大阪府(37.1%)、愛知県(28.1%)、神奈川県(23.9%)が高い緑化率を示した。一般地方道では、沖縄県(39.3%)、東京都(33.7%)、神奈川県(25.3%)、大阪府(24.5%)が高い緑化率を示した。

全国平均よりも高い緑化率を示す都道府県数は、一般国道(直轄)が28、一般国道(補助)が19、主要地方道が13、一般地方道が13である。主要地方道と一般地方道は、一般国道(直轄・補助)と比較して、少数の都道府県の緑化率が突出して高いことが特徴である。

### (2) 都道府県別の道路緑化率

図-1.4に都道府県別の道路緑化率を示した。

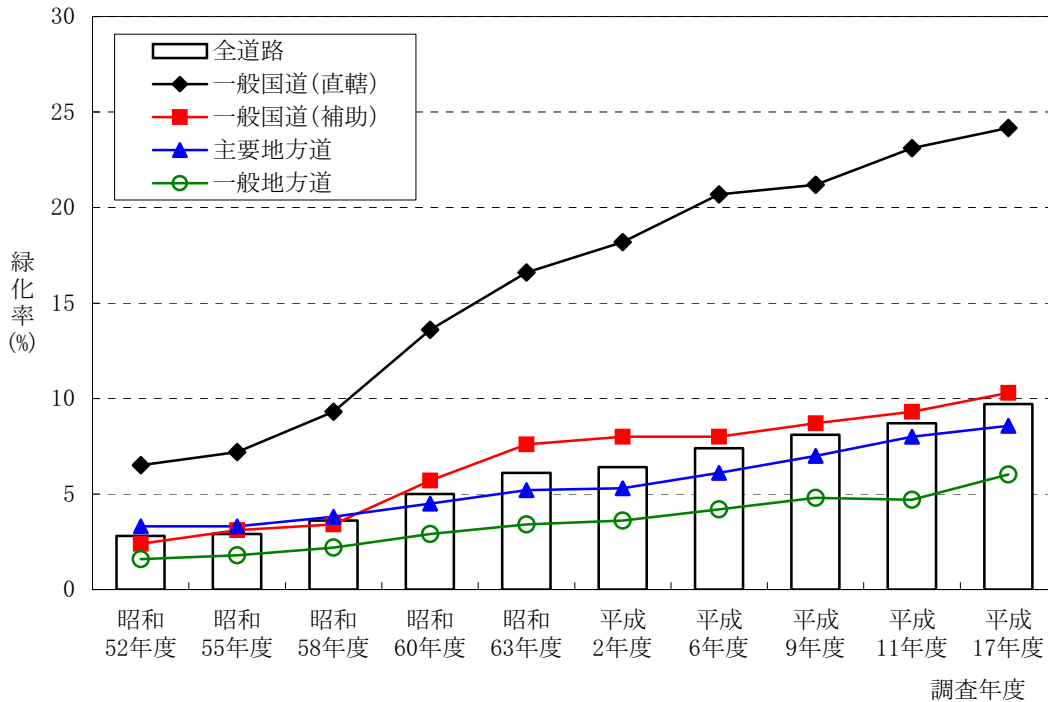
都道府県別の緑化率では、沖縄県(48.8%)が最も高く、次いで東京都(45.7%)、大阪府(36.6%)、神奈川県(29.4%)、愛知県(21.2%)、埼玉県(20.8%)の順になっている。道路緑化率が全国平均(9.7%)を上回っているのは12都道府県である。

### (3) 地域別の道路緑化率

図-1.5に地域別の道路緑化率を示した。

地域別の緑化率では、沖縄(48.8%)が最も高く、次いで南関東(23.3%)、南近畿(14.8%)、北海道(11.7%)、東海(11.4%)の順になっている。南関東は東京都や神奈川県、南近畿は大阪府など緑化率の高い都府県が含まれることが、地域別の緑化率の高さに結びついたものと考えられる。

また、北東北、南東北、北陸、山陽、四国は緑化率が低かった。



※ただし、昭和58年度以前の調査では、中央分離帯のみが緑化されている区間は緑化延長に含まれていない。また、昭和52年度調査では、同一区間内で緑化済延長を右側、左側別々に計測している。

図-1.2 全国の道路緑化率の推移

表-1.2 全国の道路緑化率一覧

|        |      | 一般国道<br>(直轄) | 一般国道<br>(補助) | 主要地方道      | 一般地方道      | 合計          |
|--------|------|--------------|--------------|------------|------------|-------------|
| 昭和52年度 | 道路延長 | 18,958.9km   | 20,334.5km   | 48,515.9km | 77,794.9km | 165,604.2km |
|        | 緑化率  | 6.5%         | 2.4%         | 3.3%       | 1.6%       | 2.8%        |
| 昭和55年度 | 道路延長 | 19,712.4km   | 20,881.2km   | 44,538.1km | 86,832.0km | 171,963.7km |
|        | 緑化率  | 7.2%         | 3.1%         | 3.3%       | 1.8%       | 2.9%        |
| 昭和58年度 | 道路延長 | 19,490.9km   | 26,801.7km   | 49,680.7km | 77,081.8km | 173,055.1km |
|        | 緑化率  | 9.3%         | 3.4%         | 3.8%       | 2.2%       | 3.6%        |
| 昭和60年度 | 道路延長 | 19,712.1km   | 26,648.3km   | 49,941.0km | 77,634.3km | 173,935.7km |
|        | 緑化率  | 13.6%        | 5.7%         | 4.5%       | 2.9%       | 5.0%        |
| 昭和63年度 | 道路延長 | 19,925.6km   | 26,693.0km   | 50,154.7km | 78,134.5km | 174,506.2km |
|        | 緑化率  | 16.6%        | 7.6%         | 5.2%       | 3.4%       | 6.1%        |
| 平成2年度  | 道路延長 | 20,047.7km   | 26,855.7km   | 50,314.3km | 78,554.9km | 175,336.4km |
|        | 緑化率  | 18.2%        | 8.0%         | 5.3%       | 3.6%       | 6.4%        |
| 平成6年度  | 道路延長 | 20,625.5km   | 32,689.3km   | 56,839.4km | 67,183.1km | 177,337.3km |
|        | 緑化率  | 20.7%        | 8.0%         | 6.1%       | 4.2%       | 7.4%        |
| 平成9年度  | 道路延長 | 20,663.1km   | 32,647.7km   | 57,208.1km | 70,332.2km | 180,851.1km |
|        | 緑化率  | 21.2%        | 8.7%         | 7.0%       | 4.8%       | 8.1%        |
| 平成11年度 | 道路延長 | 20,843.7km   | 32,825.2km   | 57,339.6km | 69,963.6km | 180,972.1km |
|        | 緑化率  | 23.1%        | 9.3%         | 8.0%       | 4.7%       | 8.7%        |
| 平成17年度 | 道路延長 | 21,310.7km   | 32,928.5km   | 57,677.2km | 71,411.8km | 183,328.2km |
|        | 緑化率  | 24.2%        | 10.3%        | 8.6%       | 6.0%       | 9.7%        |

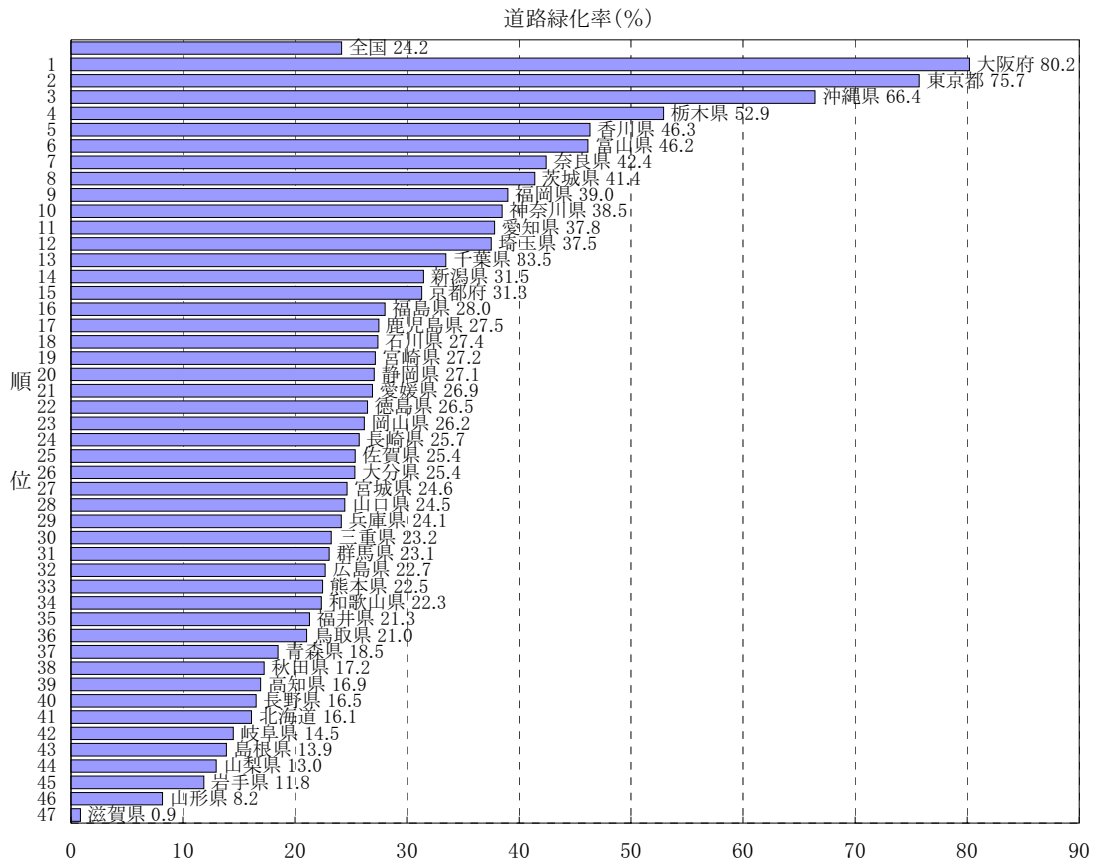


図-1.3(1) 都道府県別の道路種別道路緑化率、一般国道（直轄）

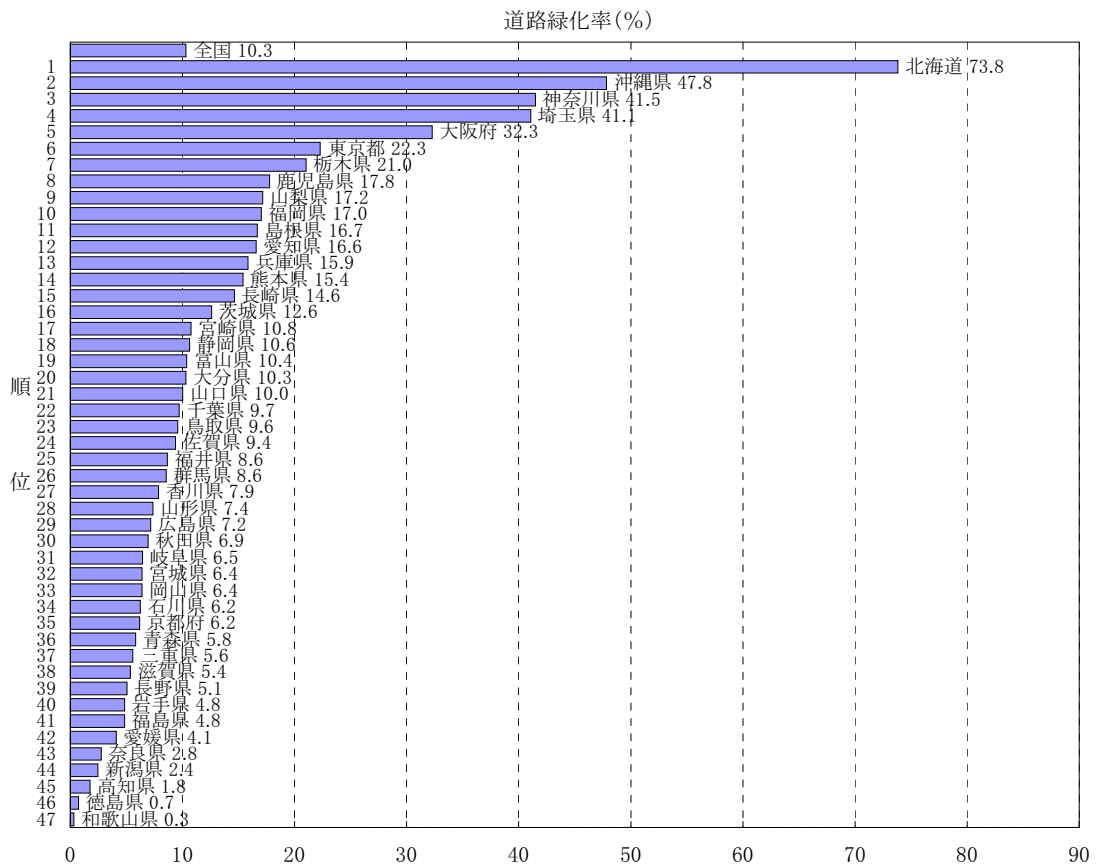


図-1.3(2) 都道府県別の道路種別道路緑化率、一般国道（補助）

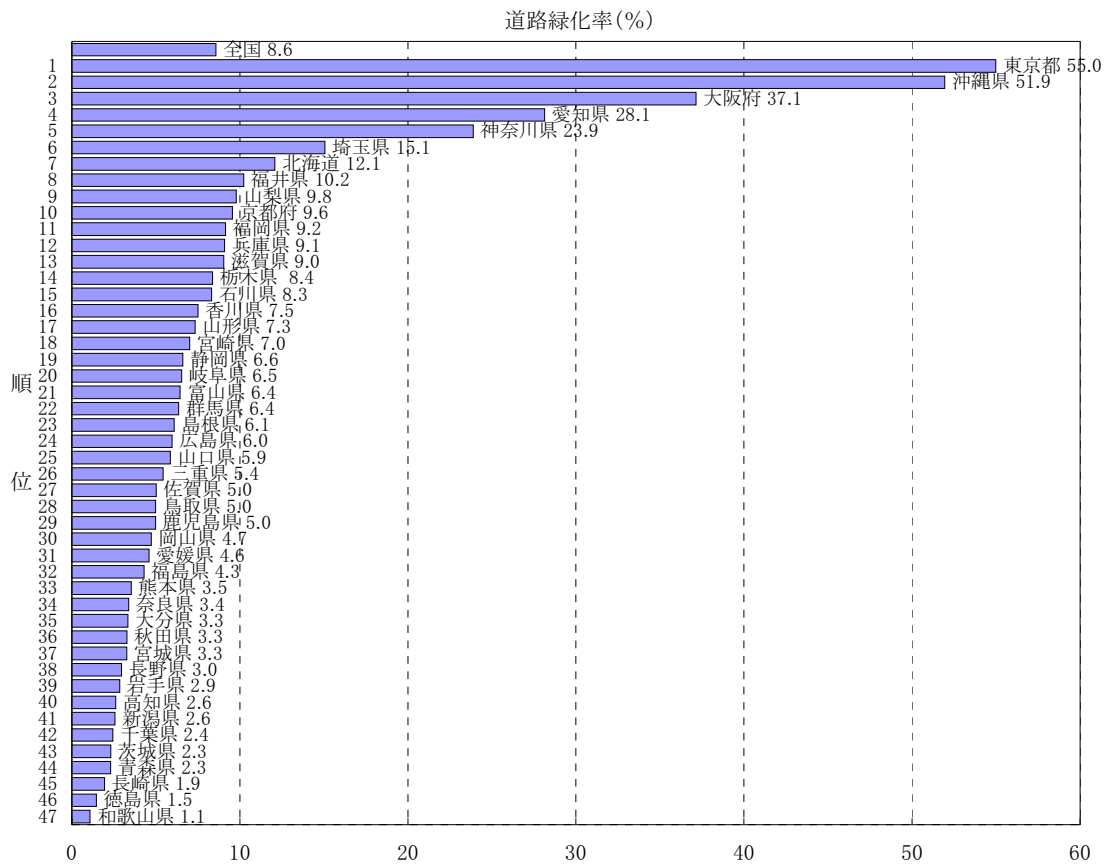


図-1.3(3) 都道府県別の道路種別道路緑化率、主要地方道

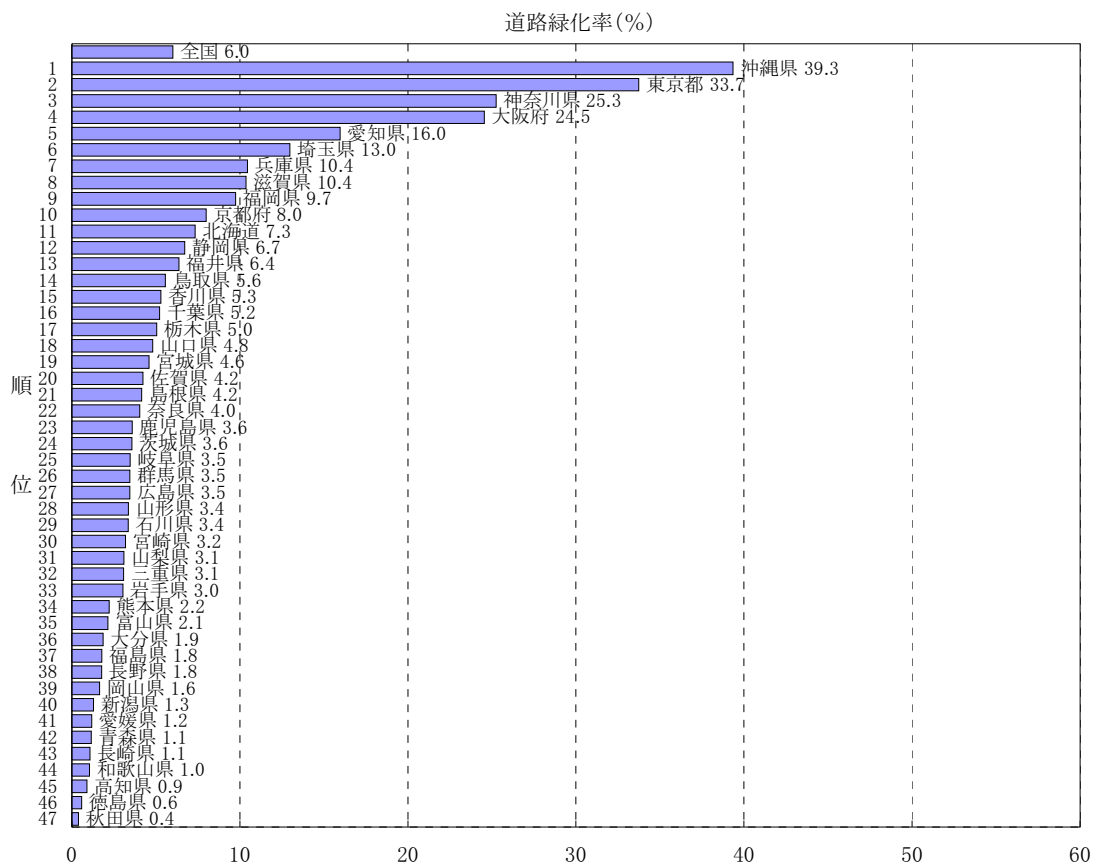


図-1.3(4) 都道府県別の道路種別道路緑化率、一般地方道

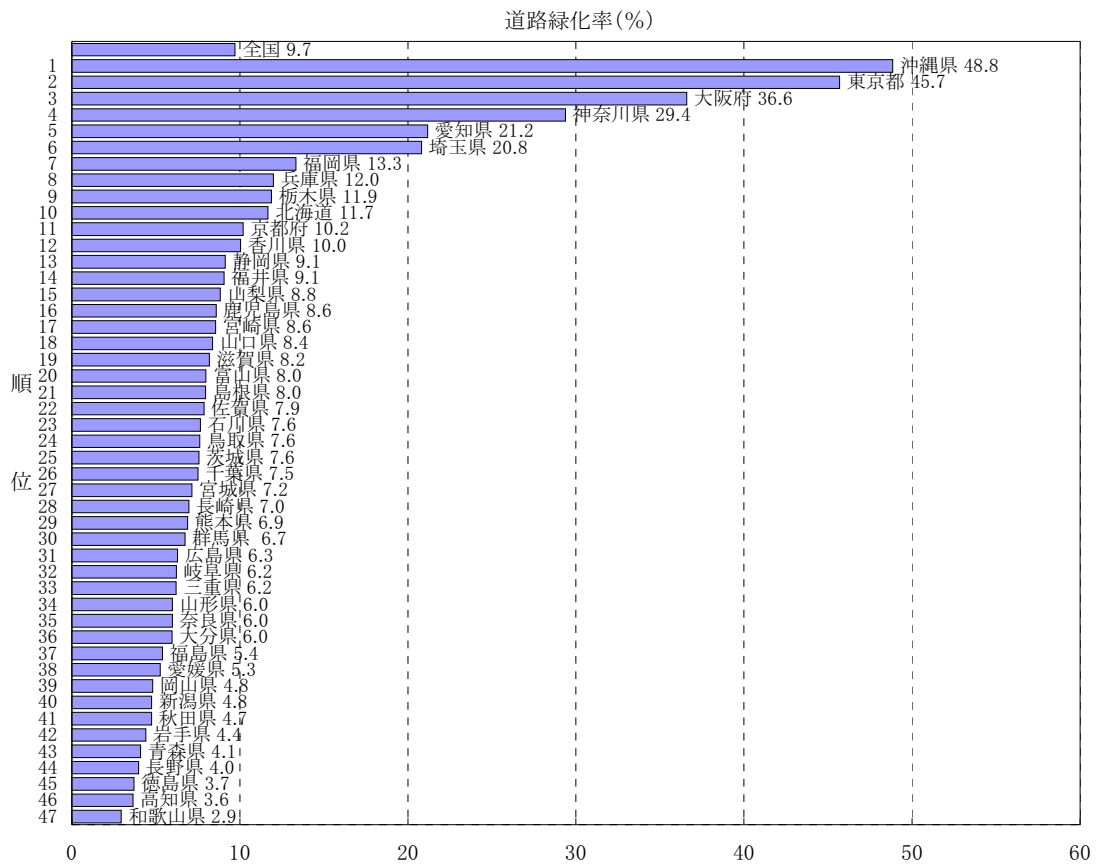


図-1.4 都道府県別の道路緑化率

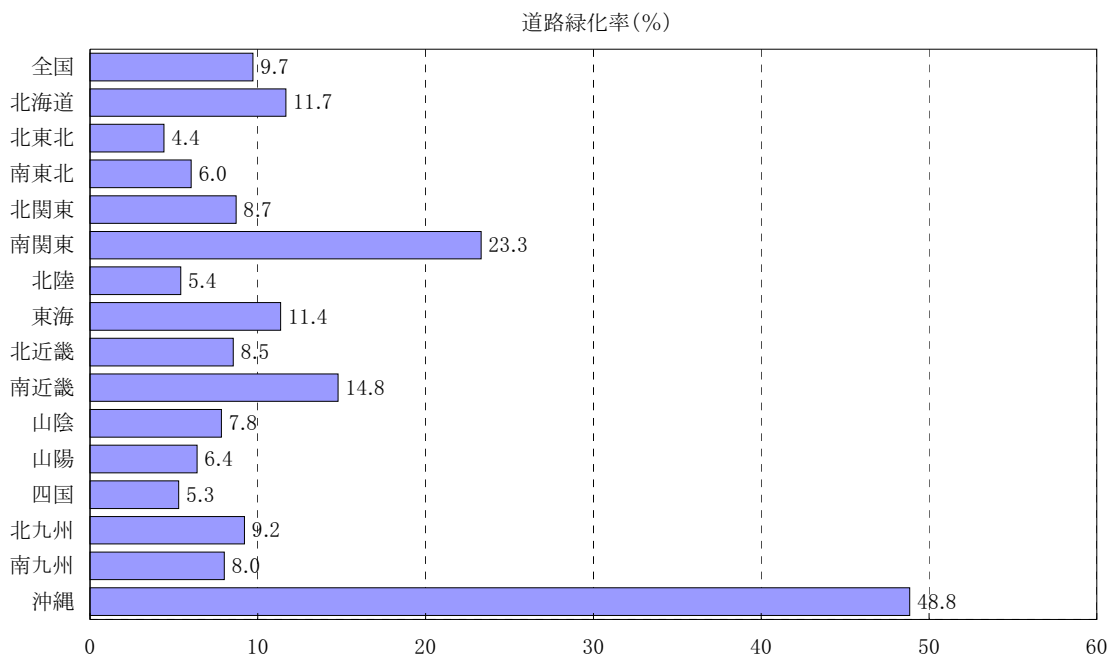


図-1.5 地域別の道路緑化率

#### (4) 政令指定都市別の道路緑化率

図-1.6 に政令指定都市別の道路緑化率を示した。

政令指定都市別の道路緑化率は、大阪市(77.8%)が最も高く、次いで名古屋市(73.0%)、札幌市(62.9%)、横浜市(49.2%)、川崎市(44.3%)の順になっている。政令指定都市の緑化率は全般的に高いことが特徴であり、政令指定都市全体では4割近くの道路が緑化されている。

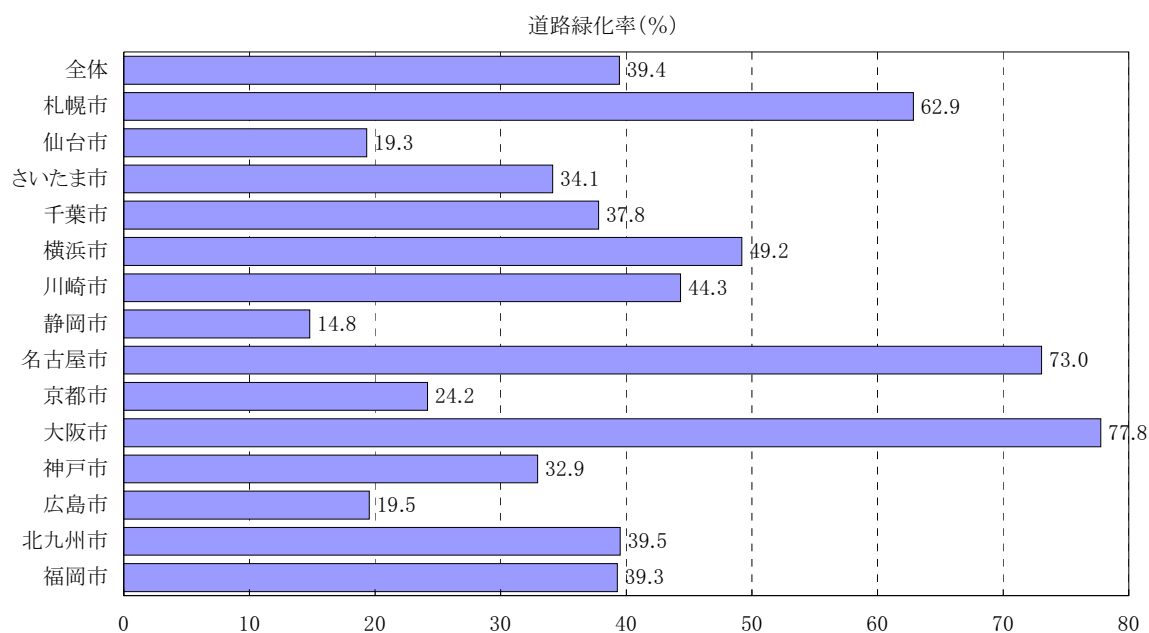


図-1.6 政令指定都市別の道路緑化率

#### (5) まとめ

以上の結果をまとめると、道路緑化率は大都市と大都市を含む地域及び沖縄県で高く、北東北、南東北、北陸、山陽、四国で低い傾向があった。道路種別では、一般国道(直轄)で緑化率が高かった。

このような結果は、住宅密集地や都市の中心部を通る道路など、周辺環境に緑地の少ない地域ほど緑化の必要性が高く、道路緑化が都市緑化の一部を担っていることが伺える。

更には大都市ほど自動車交通量及び歩行者人数が多いため、道路構造の高規格化に伴う歩道空間の創出による植樹帯若しくは植樹柵の設置による緑化に伴い緑化率が高くなっていることが考えられる。